



寿都町
病児保育室

なないろだより



子どもの
けが!

体を動かしやすい服装で防ぎましょう

小さな子どもは、けがをしやすい特性がある一方で、子どもの運動神経の発達は12歳頃までに完了するとも言われており、小さな頃から体を動かすことは、その後の成長に欠かせません。体を動かしやすい服装で登園・登校する、サイズのあった靴を履かせるようにしましょう。

衣類を見直して けが防止

小さな子どもは……

- ・頭が重く、体のバランスが悪い
- ・夢中になると周囲に注意が及ばなくなる
- ・危険を予測できない

↓
けがをしやすい!!

お子さんの衣類、
ここをチェック

ズボンの丈は
くるぶしまで

長すぎると転びやすくなります。長いすそを折り上げるだけでは時間とともに落ちてきてしまうので、縫いつけて留めましょう。

フードのひもは
けがの原因に

フードのひもは遊具に引っかかって転んだり、首がしまったりする要因になります。園で着るものはシンプルで動きやすいものを選びましょう。

靴はピッタリの
ものを

靴がゆるいと、歩きにくく脱げたり転んだりします。つま先に5mm~1cmほどの余裕があるものを。



保育の様子



ハイ、ポーズ♥



ウルトラマン
に変身!

ガソリン入れ
まーす!



ありがとう ございます

令和7年度は延べ259名のお子さんのご利用がありました。これからも保護者の方々が病気のお子さんを安心して預けられる、またお子さんにとっても安心して過ごすことができる保育室であるよう努力していきます。

来年度もたくさんのご利用・ご登録お待ちしております。



2月は17名、3月は53名のお子さんのご利用がありました。主な症状はこちらです。

・かぜ ・インフルエンザB ・中耳炎 ・胃腸炎 ・RS ウイルス